

# ホップ♪ステップ♪のとがわ

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

～生きづらい世の中をみんなで乗り越えよう！～

## 第21回 元気のつどい

- 日時：3月7日(日) 9:30～12:00
- 場所：やわらぎホール
- 参加人数：約100名
- 主催：(一社)能登川地区まちづくり協議会 健康福祉事業部

能登川地区担当保健師による寸劇「コロナ禍の今 やわらぎさんちに吹いた風」と「見逃さないで！心のSOS」と題したゲートキーパー(※)についての西川富美子氏(市健康推進課参事)の講演、リラクゼーションタイムとして、大内幸子氏の指導で参加者全員がタオルを使って体をほぐしました。



(※) ゲートキーパーとは  
自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応(悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る)を図ることができる人のことで、いわば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。



コミセン講座 能登川水車塾

## レーヴ・パピヨンコンサート

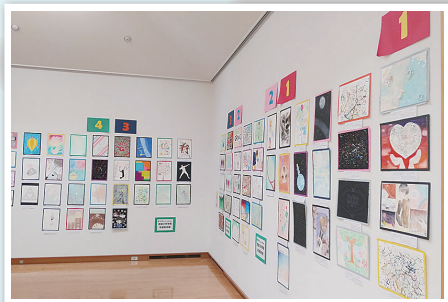
- 日時：2月25日(木) 13:30～
- 場所：能登川コミュニティセンター ホール
- 受講生：28人
- 主催：能登川コミュニティセンター

オーボエ 田中佑美氏(東近江市出身)とバイオリン 渡辺優貴氏を迎え、前半は聴きなじみのあるクラシックから歌謡曲の演奏、後半はピアノ・ナレーションを加えたお話とともに曲を鑑賞しました。ホールに響く伸びやかな音楽は癒しのひとときとなりました。

## 第22回・第23回能登川中学校卒業制作展 ～どんな時でも前を向いて～ スポット展示「きらめく先輩」

- 日時：2月26日(金)～3月7日(日)
- 場所：能登川博物館
- 主催：第22回・第23回能登川中学校卒業制作展…能登川中学校美術科  
スポット展示「きらめく先輩」……………能登川博物館

今年と昨年度、コロナ禍により実施できなかった卒業生の作品を合同展示。また「きらめく先輩」では、ニューヨークでジャズドラマーとして活躍している田井中福司さんの業績を紹介されていました。



## 新年度のごあいさつ



令和2年度は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)で明け暮れた1年でした。

異常な年度も終わり新しい年度が始まります。気持ちを新たに、気力を養いつつ人生や事業を別な角度から見直し、国連が提唱しているSDGsのように具体的目標を定め、達成に向け歩む時になったのではないかと思います。

能登川地区まちづくり協議会も2017年に地区の全世帯にアンケート調査を実施して、分析を行い、優れているところは伸ばし、課題点は改善に向けての計画を2年かけて策定しました。その「第2次まちづくり計画」では2040年の将来像を展望し、その実現のために各種の取り組みを進めております。その都度、小目標に分けて達成

度を評価していただいておりますが、5年目に中間評価をすることが必要ではと考えております。

まちづくりはひとづくりとも言われ、お一人でも多くの方が「住みよい、住みたい、住み続けたい水車のまち能登川」を目指しての活動に参画して頂くことが最も効果的ではないでしょうか。

「誰かがやるだろう…。行政の仕事だ…。」と言う前に「自分で、自分たちでできることが何かあるのでは。」と思い行動することで既にまちづくりは大きく進んでいるのです。

能登川はそのような先人たちが築かれた町だと歴史を見るとお判りいただけます。

さあ、行動を起こしましょう！

(一社)能登川地区まちづくり協議会  
会長 藤居正博

## 「能登川地区防災・減災連絡会」が発足しました

災害列島と言われる日本は、自然災害が発生しやすい国土です。

能登川地区も例外ではなく、水害に限って見れば、明治29年(1896年)9月、昭和13年(1938年)8月・9月、昭和28年(1953年)9月、平成2年(1990年)9月に大きな被害が発生しています。

近年は大型台風、巨大地震、津波、大雨、洪水、大雪、土砂災害、火山噴火などの被害が枚挙に暇がありません。

こうした災害から能登川地区の住民はもとより在勤・在学のかたがたとともに、日頃より備え、被害を最小に食い止めることができないだろうかとの思いから、5回の準備会を経て、令和3年1月18日に当会を発足する運びとなりました。



構成は、能登川地区自治会連合会・老人クラブ連合会・のりがわ福祉の会・日赤奉仕団・民生委員児童委員協議会・まちづくり協議会の諸団体です。東近江市能登川支所・能登川コミュニティセンター・東近江市社会福祉協

議会からもオブザーバーとして参加いただいております。

日頃から自分や家族の命は自身で守り、発災時には少しでも被害を少なくする行動(自助)を、一人でも多くの方ができるように活動したいと考えております。

能登川地区で先んじて防災・減災に取り組んでおられるグループ・団体のかたがたと協力し、だれもがお互いに助け合える(共助)地域になれるような活動を開始します。

まずは本誌に防災・減災にかかわる記事を継続的に掲載させていただくことになりました。

少しでもみなさまのお役に立てる内容になるように努めます。

今後ともよろしく願いいたします。

能登川地区防災・減災連絡会  
藤居正博

## 感謝をこめて能登川病院へ

### ～能登川北小学校6年生より～

学校のハウスで栽培したチンゲン菜の販売売上金の一部を、コロナ禍中で頑張っている医療従事者に寄付したいと願い、このほど能登川病院へ手渡しました。

当日、学校を訪れた長谷川副院長は生徒を前に、感謝の言葉を述べられました。

■日時  
2月17日(水)



### ～能登川東小学校全校生より～

感謝の気持ちを表現した寄せ書きとパネルを学校から預かった能登川病院をよくなる会川南博司会長が代って、病院の長谷川副院長へお渡ししました。

■日時：2月26日(金)



■能登川病院をよくなる会

# 第1回 能登川ふれあいスポーツフェスタ

能登川地区スポーツ協会では、地区市民運動会に代わって新しくスポーツフェスタを開催します。どなたでも気軽に参加していただけます。楽しい1日をお過ごしください。

- 日時：6月6日(日) 9:00～15:30 (雨天中止)
- 場所：東近江市ふれあい運動公園 (栗見新田町地先)
- 主催：能登川地区スポーツ協会



## ★スポーツ部門

- PK対決 (自治会対抗・一般参加)
- 変則グラウンドゴルフ対決 (自治会対抗)
- 体力測定
- ニュースポーツ体験 (ネットポーンボイ (東近江市発祥) スローイングピンゴ スポーツ輪投げ)



## ★イベント部門

- ステージショー
- 屋台村 (食の屋台)
- 親子広場 (ジャグリング スラックラインほか)



## ★フリーマーケット広場

- 家庭の不用品
- 手作り品



※新型コロナウイルスの感染状況によっては中止する場合があります。

## 令和3年度 助成対象公益目的事業の募集!

公益財団法人 五峰興風会(佐野町23番地)は、能登川地区で公益目的事業に取り組んでおられる団体への資金助成を行っています。下記要領で、令和3年度の公募を実施します。多くの関係団体からのご応募をお待ちしています。

### <公募要領>

- 対象事業：能登川地区を中心とする付近一帯の住民の幸福維持増進ならびに地区自治の発展に寄与する公益目的事業
  - ① 教育、スポーツ、文化、芸術等の振興を目的とする事業
  - ② 児童または青少年の健全な育成を目的とする事業
  - ③ 高齢者、障害者等の支援または福祉の増進を目的とする事業
- 応募期間：令和3年4月1日(木)～令和3年5月15日(土)
- 応募資格：能登川地区において、対象となる公益目的事業を行う団体
- 助成額：公益目的事業実施に要する資金の半額まで (上限50万円/事業)
- 審査・給付：選考委員会の審査を経て決定し、7月上旬に給付の予定

財団では、財団事務所「五峰興風館」の展示室・ホール等の施設貸与(原則無償)も行っています。詳しくは財団のホームページをご覧ください。

いずれもお問い合わせは、ホームページ内のメールフォームまたはFAXにてお願いします。

URL: <http://gohoukouhuukai.com>  
TEL / FAX: 0748-42-3901



五峰興風館

## 能登川コミュニティセンター

- 足踏み式消毒液スタンド
- 顔認証型サーモカメラ

設置

画面に顔をうつして自動で体温測定とマスク着用の確認ができるサーモカメラを、コミセン入口に設置しました。入館時には、必ず手指消毒と検温をお願いします。



※37.5℃以上の場合は、入館をご遠慮ください。

## 能登川地区文化スポーツエリア駐車場整備終了

能登川スポーツセンター跡地が整備され、4月1日より約200台収容の駐車場となりました。

駐車場北側は、消防ポンプ操法訓練の場所としても利用可能となります。



R3.3.8現在の様子

## 栗見プロジェクト

## 琵琶湖岸復活大作戦

～ 景観の確保と人々の憩いの場に!! ～

雑木を伐採し、湖岸堤から琵琶湖の眺望が良くなりました。

- 日時：2月19日(金) 10:00～15:30
- 場所：栗見出在家町地先
- 主催：栗見プロジェクト (事務局：東近江市環境政策課内)
- 協力：栗見出在家町自治会・栗見新田町自治会・東近江市永源寺森林組合  
東近江市能登川支所・(一社)能登川地区まちづくり協議会



# 能登川のむかし話

【シリーズ21】

## 佐野善勝寺の梵鐘の行方

善勝寺の創設は、古く、平安初期と聞いてますんや。

戦国時代のある日、住職さんと檀家の総代さんが、楽しみに碁を打っておられましてな。その時、一人の物乞いが門前に来て施しをたのみました。ちやうど碁の勝負の最中、クライマックスと申しますか、一寸の間も席をはずすことができん状況でしたので、対局をつづけたまま住職さんは、「ほしいものは何でもかまわぬ、もっていけ」となるようにいわれましたんや。

そして、碁の対局が終って住職さんが外へ出て、何げなく鐘の音を聞かれると、梵鐘がなくなっていますのや。それはびっくりされましてな。ふと、先ほどの対局中のことを思い出され、「はて、さっきの物乞いがもち去ったか」と、気づかれ、あ然とされたそうですのや。

しかし、その後、物乞いのあともおわず、そのまましておかれましてな。なんと、その梵鐘は、福井県の武生市の在所の八幡神社に現存してまして、その梵鐘には江州善勝寺の銘が入っているそうですわ。



出典：「能登川のむかし話」

昭和55年能登川町教育委員会



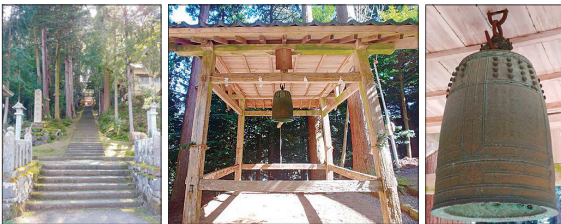
## 「能登川のむかし話」を検証



～ 善勝寺と八幡神社（現在は大塩八幡宮）へ行ってきました～

猪子山の麓にある善勝寺の鐘楼は竜宮城を思わせる姿をしています。ここにある梵鐘は平成12年12月の建立と比較的新しいものでした。

福井県越前市（武生市と合併）にある大塩八幡宮へ聞いたところ、むかし話のとおり「善勝寺」の銘が刻まれてあるとのことで行ってきました。



大塩八幡宮

大塩八幡宮 梵鐘



善勝寺

その梵鐘は、鳥居をくぐり参道階段を登った先にありました。残念ながら、刻まれている文字を判読することはできませんでした。立て札には仁安2年（1167年）江州（滋賀県）で鑄造されたとあり、鎌倉時代の貴重な有形文化財となっています。

むかし話ではとても不思議なお話ですが、もしかしたら本当だったのかもしれないと空想がふくらみます。（広報部：K & I & S）

## 「赤ちゃんの駅」登録

<能登川コミュニティセンター>

乳幼児を連れた保護者が外出中に立ち寄り、無償でおむつ替えや授乳などができる施設（スペース）で、全国的に広がりを見せる子育て支援事業です。

子育て家庭のみなさん、お気軽にご利用ください。



東近江市 赤ちゃんの駅

東近江から開放!! お気軽にご参加ください。

## おしゃべりカフェ「すまいる」

■場 所：能登川コミュニティセンター 多目的室4（3階）

■時 間：9:30～12:00

■参加費：200円（茶菓子込）

2021年度 開催日 <変更の節はご了承ください>

4月 16日(金)	5月 21日(金)	6月 18日(金)	7月 16日(金)	8月 20日(金)	9月 17日(金)
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

新しいお友達をつくろう!

みんなで一緒に  
おしゃべり・歌  
体操・ゲームを...



■お問合せ：（一社）能登川地区まちづくり協議会

健康福祉事業部

050-5802-2793（まち協事務局）

## 地域のイベント

※都合により変更・中止の場合があります。

### やわらぎの郷公園

#### さくらを観る日

時 4月3日(土)・4(日) 9:00～16:00

料 無料

※飲酒・喫煙、  
ペット入園は  
禁止です。



### 能登川総合スポーツクラブ

#### 新年度会員募集のお知らせ

能登川総合スポーツクラブ事務局（能登川アリーナ内）において受付中です♪

※更新の方は、現在ご使用の会員証を忘れずご持参ください。

※記号の説明

時=日時 料=費用 申=申し込み 問=お問い合わせ  
主=主催 共=共催 賛=協賛 力=協力 援=後援